

令和2年度 学校評価アンケート集計結果

今年度の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。以下に集計結果と結果の考察を記載しましたのでご覧ください。

No	質問項目		パーセント (%)				
			大変当てはまる	ほぼ当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	その他
1	四中は、教育目標や学校の様子をわかりやすく伝えている。	生徒	22%	52%	12%	1%	12%
		保護者	8%	71%	13%	0%	7%
2	生徒は、目標を持ち学校生活を送っている。	生徒	28%	45%	16%	4%	6%
		保護者	8%	55%	26%	2%	8%
3	生徒は、授業がわかりやすいと感じている。	生徒	18%	54%	20%	2%	6%
		保護者	2%	41%	35%	5%	17%
4	生徒は、授業の中で課題解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる。	生徒	21%	49%	22%	3%	5%
		保護者	9%	44%	30%	6%	11%
5	先生は、生徒の能力や努力を適切・公平に評価している。	生徒	25%	44%	15%	6%	10%
		保護者	9%	63%	11%	1%	16%
6	四中は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	生徒	34%	40%	10%	3%	13%
		保護者	8%	63%	8%	1%	20%
7	四中は、学校行事に積極的に取り組んでいる。	生徒	29%	47%	10%	3%	10%
		保護者	6%	55%	16%	1%	22%
8	四中は、部活動に積極的に取り組んでいる。	生徒	42%	40%	8%	2%	8%
		保護者	15%	56%	14%	2%	13%
9	四中は、将来の進路や職業に対し、適切な指導を行っている。	生徒	31%	45%	9%	2%	14%
		保護者	8%	48%	17%	2%	24%
10	四中は、学力向上に積極的に取り組んでいる。	生徒	25%	51%	13%	2%	8%
		保護者	4%	49%	27%	2%	18%
11	この1年間（6月～）で、生徒は学習面（意欲、家庭学習時間）で成長したと感じる。	生徒	32%	40%	16%	5%	6%
		保護者	11%	42%	33%	11%	3%
12	この1年間（6月～）で、生徒は生活面（あいさつ、時間やルールを守る、等）で成長したと感じる。	生徒	39%	47%	6%	3%	5%
		保護者	7%	53%	27%	6%	8%
13	学校施設及び設備（校舎、体育館、柔剣道場、プール、校庭、エアコン、トイレ及び照明など）について満足していますか。	生徒	/	/	/	/	/
		保護者	5%	47%	25%	5%	17%
14	学校にある机、いす、音楽備品（楽器など）、技術家庭科備品（ミシンなど）、美術備品（イーゼルなど）、体育備品（跳び箱など）及び理科備品（顕微鏡など）について、充実していますか。	生徒	/	/	/	/	/
		保護者	4%	34%	16%	2%	45%

【集計結果の考察】

◆生徒は、ほぼ全ての質問に対し、肯定的な回答が70%を超えていて、コロナ禍でいろいろな制限がある中でも目標を持って学校生活を送っていることがうかがえます。

◆生徒・保護者共に肯定的な意見（「当てはまる・やや当てはまる」の合計70%以上）が多かった質問

- ①教育目標や学校の様子をわかりやすく伝えている。
- ⑥いじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる。
- ⑧部活動に積極的に取り組んでいる。

【考察】

・上記から、生徒からも保護者の方からも「開かれた学校」「安心して通える（通わせられる）学校」と一定の評価をいただきました。この評価を裏切ることのないよう今後もしっかり取り組んでまいります。

◆生徒・保護者共に否定的な意見（「あまり当てはまらない・全く当てはまらない」の合計）が多かった質問

- ③授業をわかりやすいと感じている。
- ④生徒は、授業の中で課題解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる。
- ⑩この1年間（6月～）で、自分は学習面（意欲・家庭学習時間等）で成長したと感じる。

【考察】

・否定的な意見としての回答を見ていく中で、ポイントとなることは「学力向上」であると考えます。学校生活の大部分は授業です。この回答結果を真摯に受け止め、生徒にわかりやすい授業、生徒がもっと学びたいと感じる授業を目指し、全職員さらに精進してまいります。

・4月から全面実施となる新しい学習指導要領では、子供たちに変化の激しい社会を豊かに生き抜くために、「生きて働く知識及び技能の習得」「未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力の育成」「学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性等の涵養」の三つの目標を掲げています。自分で考え、主体的に学習に取り組める生徒の育成を目指し、授業改善に取り組んで参ります。なお、「授業をわかりやすいと感じているか」という質問は、肯定する生徒も多いので、個人差があることも読み取れます。否定的な回答をしている生徒に対しては、補習等を含めた個に応じた丁寧な支援をしていきたいと思えます。

◆評価に生徒・保護者で差が見られた質問（生徒が高評価で、保護者の回答と20ポイント以上の開きがある。数字は「差」）

- ③生徒は授業がわかりやすいと感じている。（29 P）
- ⑨四中は、将来の進路や職業に対し、適切な指導を行っている。（20 P）
- ⑩四中は、学力向上に積極的に取り組んでいる。（23 P）
- ⑫この1年間（6月～）で、生徒は生活面（あいさつ、時間やルールを守る等）で成長したと感じる。（23 P）



【考察】

・今年度は、感染拡大防止の観点から2年生の職場体験学習、1年生の働く人に学ぶ会は、中止となりましたが、両学年ともそれに代わるキャリア学習を実施しています。また、今年度から「キャリアパスポート」の取組も始まり、目先の進学指導ではなく、これから先の人生を豊かに生きていくためのキャリア学習を展開して参ります。同時に、子供たちの未来を見据えながら、毎日の学校生活の一つ一つを大切にしていける指導・支援を行ってきたいと思えます。

この貴重なアンケート結果を真摯に受け止め、生徒一人ひとりが着実に成長していくことができるよう、今後とも教職員一丸となって指導に当たってまいります。お子様の様子や学校の取組等に関して、気になることがございましたら、遠慮なく学校まで御連絡をいただければ幸いです。

